

聖書の十誡

出エジプト記20：3—17

I

あなたはわたしのほかに、なにものとも神としてはならない。

II

あなたは自分のために、刻んだ像を造ってはならない。上は天にあるもの、下は地にあるもの、また地の下の水のなかにあるものの、どんな形をも造ってはならない。それにひれ伏してはならない。それに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしは、ねたむ神であるから、わたしを憎むものには、父の罪を子に報いて、三、四代に及ぼし、わたしを愛し、わたしの戒めを守るものには、恵みを施して、千代に至るであろう。

III

あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに唱えてはならない。主は、み名をみだりに唱えるものを、罰しないでは置かないであろう。

IV

安息日を覚えて、これを聖とせよ。六日のあいだ働いてあなたのすべてのわざをせよ。七日目はあなたの神、主の安息であるから、なんのわざをもしてはならない。あなたもあなたのむすこ、娘、しもべ、はしため、家畜、またあなたの門のうちにいる他國の人もそうである。主は六日のうちに、天と地と海と、その中のすべてのものを造って、七日目に休まれたからである。それで主は安息日を祝福して聖とされた。

V

あなたの父と母を敬え。これは、あなたの神、主が賜わる地で、あなたが長く生きるためにある。

VI

あなたは殺してはならない。

VII

あなたは姦淫してはならない。

VIII

あなたは盗んではならない。

IX

あなたは隣人について、偽証してはならない。

X

あなたは隣人の家をむさぼってはならない。隣人の妻、しもべ、はしため、牛、ろば、またすべて隣人のものをむさぼってはならない。

ローマ・カトリックの十誡

「カトリック要理」より

I

われはなんじの主なり、われのはか何者をも神となすべからず。

II

なんじ、神の名をみだりに呼ぶなけれ。

III

なんじ、安息日を聖とすべきことを覚ゆべし。

IV

なんじ、父母を敬うべし。

V

なんじ、殺すなけれ。

VI

なんじ、かんいんするなけれ。

VII

なんじ、盗むなけれ。

VIII

なんじ、偽証するなけれ。

IX

なんじ、人の妻を望むなけれ。

X

なんじ人の持ち物をみだりに望むなけれ。